

●2025年度 ハウスヒルサイド(JOY・ノア・オーク) 地域連携推進会議 議事録

<会議概要>

事業所：ハウスヒルサイド(JOY・ノア・オーク)

開催日時：2026年3月27日(金)14:30~15:15

開催場所：ハウスJOY (横浜市磯子区氷取沢町342-1)

出席者：2名

保護者代表 1名 事業所職員 1名

※3月13日に実施した会議に急遽の体調不良にて欠席となったため、
体調復調後の3月27日(金)14:30~15:15で別途実施。

1. 開会挨拶および参加者紹介

13日に実施した際の参加者を紹介

2. 地域連携推進会議の概要

本会議の目的、開催要件および位置付けについて説明。

3. 個人情報の取扱い

会議で取得した個人情報は、第三者へ提供しないことを確認し、了承を得た。

4. 法人および事業所の事業紹介・現状の課題

法人設立の経過、法人全体の事業概要およびグループホームの事業所概要説明。

障害特性への配慮・対応、高齢化に伴う疾患の増加やそれに関係する通院や障害特性以外への対応支援等の課題が大きくなっていることを説明確認。また、夜間勤務者の減少や職員採用の困難さが増してきている現状の説明し、勤務体制等の見直し検討していることも説明。

5. 防災対策と地域連携

グループホームでの火事及び地震想定避難訓練を定期に実施していること、BCPの作成について説明・報告。また、地域と非常時に相互に支え合える関係構築の必要性について共有。

6. 施設見学

ハウスJOY内を見学し、特性配慮や利用者の生活状況、支援スタッフの業務等について説明。

7. 意見交換(要旨)

※3月13日に実施した会議の内容を「2025年度ハウスヒルサイド地域連携推進会議0313議事録」を共有しながら説明

- ・(保護者代表) 子供が利用しているホームしか知らなかったのも、違うホームを見られたのは良かった。障害特性に応じた対応が色々な場面であり興味深かった。正職員だけでなく補助的な職員が関わっていることは啓蒙的な意味も含めて必要なことだと感じた。

保護者としては子供がいくつになっても心配は尽きない。

今回の体調不良でまた色々と考えた。

日々支援してもらっている職員の人たちはもちろんだが、やはり日常暮

らしているグループホームの近隣地域の方達の理解は大きいと思う。
今でもたまたま障害者の事業所を作る時の反対する声があるのを聞くこと
がある。

買い物等で利用させてもらっているのはうれしい。

8. 事業所からの説明・意見

利用者の意思決定に関するプロセスについて説明。

利用者と保護者の高齢化に対して、今後の暮らしや支援体制の検討、医療と関係について説明確認して共有。

また、一番古いグループホームは15年経っており、建物や設備の修繕についても少しずつ増えているため、計画的に確認していることを説明。

制度上の制約もある中で、地域資源との新たな連携の必要性について説明。

9. 今後の対応

本会議の内容は、横浜市への報告と情報公開を行う予定である。

次年度も開催を予定している。引き続きの参画をお願いしている。

以上を確認し閉会した。